



学校だより

2019年11月22日
No.7
射水市立堀岡小学校
校長 佐藤 静香

一雨ごとに寒くなり、冬の到来を感じるようになってきました。10月末の富山マラソンを始め、今月は堀岡なでしこ祭や吹奏楽フェスティバルにと、子供たちも地域の行事に参加する機会が多くありました。全力を尽くして走るランナーの姿に、協力して公民館祭を盛り立てておられる地域のみなさんの姿に、管楽器の演奏を心から楽しんでおられる各種団体のみなさんの姿にと、多くの人々の懸命な姿に触れることで、子供たちは、ふるさとに対する思いをより深めることができたことと思います。



また、11月7日(木)には小学校教育課程研究集会において、県下の先生方に2年間の道徳科の研究の成果をご披露することができました。2年生、5年生の子供たちの授業を参観された先生方は、互いの思いや考えを話し合い、真剣に考え合っている様子に感心していかれました。また、受付等のお手伝いをしてくれた6年生のさわやかな挨拶やはきはきとした受け答えにも、気持ちよかったとのお褒めの言葉もいただいております。無事に終えることができたのも、保護者や地域の皆様のおかげと感謝しております。ありがとうございました。

持久走記録会 11月21日(木)

一週間日延べをしたおかげで絶好の持久走日和に恵まれ、記録会を行うことができました。精一杯の力を出し切ったことで、走り終わった後はどの子も満足そうな表情を見せていました。目標をもって練習を続けてきた成果を存分に発揮することができ、来年への大きな自信につながりました。



最初は、早く終わればいいと思っていたけど、大会が終わったら、もう小学校で持久走はないんだなと思うと少しさみしくなりました。僕なりに全力で走りきることができてよかったです。

心を一つに 管楽器フェスティバル 11月17日(日)

高周波文化ホールで、4・5・6年生が心を一つにして鼓笛演奏をしました。糸乱れぬ入退場の行進、演奏中の真剣な様子。一番目の演奏ということでかなり緊張したことと思われそうですが、子供たちは精一杯やり抜き、ワンチームの素晴らしいステージになりました。



ぼくたちの「パプリカ」「ブラジル」は、今までで一番よい演奏だったと思います。「一期一会」さんの演奏は、とてもうまく興奮しそでした。来年、もっとうまくなれるようにがんばりたいです。

全校のみんなに呼びかけよう 図書集会 11月13日(水)・保健集会 11月20日(水)

全校のみんなに「読書のおもしろさ」や「健康の大切さ」を伝えたいという思いから、図書委員会、保健委員会が集会を企画しました。絵本の読み聞かせや正義の味方に扮して寸劇で健康づくりをよびかけるなど、子供たちのアイデア満載の楽しい集会でした。



本をたくさん読もう集会



堀岡っ子パワーアップ集会

2年間の成果をみていただきました

小学校教育課程研究集会県西部道徳科部会(2年度)研究会 11月7日(木)

県内から100名あまりの先生方をお迎えし、2年目を迎えた道徳科の本校のこれまでの取組や研究の成果を見ていただきました。他校の先生方からは、子供たちの学習の様子にも多くの温かなご意見をいただきましたが、授業だけでなく家庭・地域が一体となって子供たちを見守り、全学校生活を通して子供たちを育てる体制を大切にしていることに自分の学校でも取り入れていきたいと、大変感心していかれました。今後も教師が子供と共に考え、悩み、感動を共有し、よりよい生き方を考える授業づくりに努めていきたいと思えます。

堀岡なでしこ祭に参加したよ 11月10日(日)

堀岡コミュニティセンターで開催されたなでしこ祭に、2年生が参加させていただきました。「もしもしかめよ」や「あんたがたどこさ」の歌に合わせてお手玉・けん玉・まりつきを披露しました。最後の「ふるさと」の合唱では、観客のみなさんも一緒に口ずさんでくださる場面もあり、会場が温かな雰囲気になりました。子供たちは、地域のみなさんからの温かな笑顔と拍手に、喜んでもらったことへのうれしさと達成感を感じることができました。



私は、堀岡のみなさんの前で歌に合わせてけん玉をしました。少し不安だったけど友達と一緒に四題目まで、うまくできてよかったです。みんなと心を合わせてお客さんを喜ばせることができてうれしかったです。

富山マラソン ランナーを応援 10月27日(日)

2015年から始まった富山マラソンも今年で5回目を迎えました。新湊大橋を渡るコースでは、堀岡を通ることから、これまでもずっと、地域を挙げて応援をしてこられたと伺っています。今年も子供たちは、沿道で旗を振ったり「がんばれー！」と声をかけたりして応援しました。ランナーのみなさんも、手を振ったり、笑顔を見せたり、ハイタッチをしたりと子供たちの応援に応えてくださいました。保護者や地域の方も参加されていて(本校の三辺教諭も無事完走しました)、うれしい気持ちになりました。子供たちは、何かに打ち込むことのすばらしさ、生涯にわたって運動に親しむことによさなど言葉では表しきれない素敵な価値を感じてくれたものと思えます。

1・2年生 いもほり体験 10月23日(水)

今年も北電の農場で、春に苗を植えたサツマイモを収穫させていただきました。子供たちは自分の顔ぐらいもある大きなイモを掘り出せば、大きな歓声が上げていました。掘ったイモは、家へのお土産として持ち帰ったり、学校でスイートポテトを作っておいしく食べたりして、収穫の喜びと秋の味覚を十分に味わうことができました。豊かな体験をさせていただいた北電のみなさま、お世話になりました。



掘ったらサツマイモが見えました。私はニコニコと笑いました。大きなイモを見つけてうれしかったです。



11月10日(日)に、富山県駅伝競走大会と並行して小学生駅伝競走大会が開催されました。県内12郡市の小学生が県庁周回コースで競い合う大会に、射水市の代表として、本校からは5年生の棚田武蔵さんが選ばれました。当日は、素晴らしい走りですぐつなぎ、その甲斐あって射水市は第4位と大健闘の成績でした。今後の活躍も楽しみです。スポーツの秋といわれますが、自分とはいえば、ここしばらく、あまり体を動かさなくなってきました。持久走記録会に向けて日々の練習に励んできた子供たちを見習い、健康のために校内ウォーキングを多くしてみようかなと思っています。寒い冬がもうそこまでやっています。季節の変わり目、みなさまもどうか健康管理に努められ、ご自愛くださいませ。